

弊NPO法人「りぷりんと・ネットワーク」(東京都千代田区)は、シニアによる絵本の読み聞かせ活動により、子どもや子育て世代、地域コミュニティに対して有機的に働きかけていることを評価いただき、2018年度の読売福祉文化賞を受賞しました。この度、副賞を活用し「シニアの絵本の読み聞かせによる子どもへの効果」をテーマに、この領域の権威である、田島信元白百合女子大学教授を招聘し、2019年8月21日文京シビックホールにて講演会とパネルディスカッションを開催しました。

第1部は講演会「読み聞かせによる世代間交流と発達支援」、第2部はパネルディスカッション「いまこそ聞きたい 絵本を介した世代間交流の課題と展望」と題して、りぷりんと会員も登壇し、247名の会員と関係者が集いました。シニアの絵本の読み聞かせによるおやこ三世交流を通じた読み聞かせで、子どもが育ち、シニアが育つことを実感し、日ごろの活動の課題である選書について等、活発な質疑応答となりました。

シニアにとって、読み聞かせにより、子どもたちの役に立っているという喜びじたいが、高齢者の生涯発達につながっているという田島教授の言葉は力強くあり、母親や実際の祖父母が行う読み聞かせとの違いをどう考えたらよいか、どういう視点で選書をしていけばよいか等、質問を重ね、活動に生きる時間でありました。

読売福祉文化賞の贈呈式では、核家族化や少子超高齢化が進む社会において、世代間交流によりコミュニティ形成を促す画期的な取り組みであると講評をいただきました。そうした講評をふまえて、更に、今回の講演会/パネルディスカッションを通して、シニアの読み聞かせの子どもへ、シニアへ、コミュニティへの効果がエビデンスをもって実感でき、読み聞かせに自信をもって臨める契機となりました。子どもの発達段階に即した読み聞かせの対応、選書の極意も併せて伺い、今後の活動によりいっそう精進しようモチベーションアップに繋がる2時間半となりました。

今後も受賞を励みに副賞を有効に活用して、読み聞かせの力量の向上、シニアによる絵本読み聞かせがいかによいものであるかを知っていただく活動に精励をまいります。



講師田島信元教授を囲んで全体写真

関係者にもお声かけをして出席
いただきました

2019年8月21日(水)
 14:00～16:30 (開場13:45)
 会場：文京シビックホール小ホール 2F

【第Ⅰ部】14:00～15:10 記念講演
 読み聞かせによる世代間交流と発達支援
 演者：田島 信元 氏
 (白百合女子大学 教授 / 日本子育て学会 理事長)


【第Ⅱ部】15:30～16:30 パネルディスカッション
 いまこそ聞きたい
 絵本を介した世代間交流の課題と展望
 パネリスト：
 田島 信元 氏
 (白百合女子大学 教授 / 日本子育て学会 理事長)
 鈴木 宏幸 氏
 (東京都健康長寿医療センター 主任研究員)
 猶 淳子 氏 松島 康夫 氏
 (NPO法人りぷりんと・ネットワーク 理事)

進行：
 藤原 佳典 氏
 (NPO法人りぷりんと・ネットワーク 理事 /
 東京都健康長寿医療センター 研究部長)

田島信元先生のご専門
 ◇生涯発達心理学 (母子関係・教師-生徒、
 障害児関係・施設スタッフ-認知症高齢者
 関係が認知発達および脳機能改善・促進に
 およぼす影響過程の研究)
 ◇文化心理学 (文化的差異論研究、とくに
 心理的道具であることばに焦点化した対話様式が認知形成
 に及ぼす影響の研究)
 ◇発達支援論 (歌いかけ・読み聞かせ・読書活動支援が生徒
 発達に及ぼす影響過程の研究)

【主催】NPO法人りぷりんと・ネットワーク
 【後援】地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター
 研究所 社会参加と地域保健チーム 日本子育て学会
 日本福祉関係学会、NPO法、日本福祉関係学会

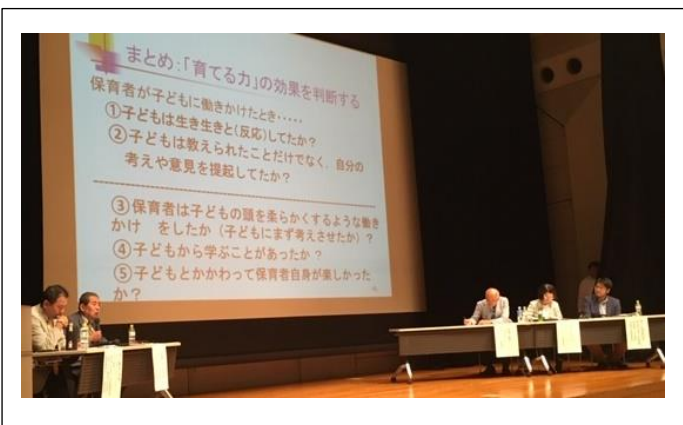
読売福祉文化賞受賞記念事業
 田島信元先生をお迎えして
 シニアの絵本の読みきかせによる
 子どもへの効果



8月21日の田島先生招聘講演会を企画し
 告知を行いました
 2部構成とし、パネルディスカッションでは
 日ごろの活動から生じる疑問を、りぷりんと
 会員が質問をしました。



当該講演会1時間のために、田島教授は
 資料スライドを48枚準備くださり、
 印刷をして全会員の読み聞かせの活動に
 生かす補助教材としていきます



パネルディスカッションでは活動の始祖で
 ある、地方独立行政法人東京都健康長寿医
 療センター研究所の藤原佳典研究部長 (N
 PO法人りぷりんと・ネットワーク理事)
 を進行役として、りぷりんと会員と、同研
 究所の認知症予防としての読み聞かせの効
 果研究にあたる研究員が登壇し、田島教授
 に日ごろの疑問、今後の考え方、展望を投
 げかけました。フロアは熱心に聴き入り、
 質問も活発でした